

平成21年7月期 第3四半期決算短信

平成21年6月5日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社ビットアイル

コード番号 3811 URL <http://www.bit-isle.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長兼CEO (氏名) 寺田 航平

問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO (氏名) 清田 卓生

TEL 03-6252-3520

四半期報告書提出予定日 平成21年6月12日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年7月期第3四半期の連結業績(平成20年8月1日～平成21年4月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年7月期第3四半期	5,712	—	609	—	447	—	238	—
20年7月期第3四半期	4,931	33.9	885	64.7	727	59.9	427	67.0

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年7月期第3四半期	1,448.29	1,428.04
20年7月期第3四半期	2,579.12	2,532.51

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	円 銭	円 銭	円 銭	
21年7月期第3四半期	22,880		5,718	24.7	34,096.93			
20年7月期	16,846		5,502	32.3	33,012.99			

(参考) 自己資本 21年7月期第3四半期 5,645百万円 20年7月期 5,444百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年7月期	—	0.00	—	0.00	0.00
21年7月期	—	0.00	—		
21年7月期(予想)				600.00	600.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 有

3. 平成21年7月期の連結業績予想(平成20年8月1日～平成21年7月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,700	12.7	770	△42.0	500	△55.6	260	△53.6	1,570.30

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有
(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 有
- ② ①以外の変更 無

(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	21年7月期第3四半期	168,220株	20年7月期	167,970株
② 期末自己株式数	21年7月期第3四半期	2,647株	20年7月期	3,040株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	21年7月期第3四半期	164,905株	20年7月期第3四半期	165,783株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 平成20年9月9日に公表いたしました業績予想数値を今回上記のとおり変更しております。業績予想に関する事項につきましては、3ページの【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご参照ください。
2. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
3. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間（平成20年8月1日から平成21年4月30日まで）におけるわが国経済は、米国のサブプライムローン問題などに端を発して長期に及んでいる世界的な経済環境悪化の影響を受け、企業収益の大幅な減少や雇用情勢の急速な悪化等により、極めて厳しい状況となっております。

一方、ITアウトソーシング市場に関しましては、このような経済環境の中、一部企業によるサービスの撤退や縮小により影響を受けているものの、業務効率の改善やスリム化のためのアウトソーシングの利用や、IT機器や技術の進歩に伴う新規サービスの開発や既存サービスの改良、電子マネーを始めとするITの一般ユーザーへの普及に対応した設備投資などによる需要は依然強く、後退局面にある経済環境の中、比較的堅調な市場環境であるといえます。

このような環境の下、当社グループは、平成20年11月に竣工した第4データセンターのサービス提供を平成21年2月より開始し、市場の底堅い需要に対して確実にサービス供給量の拡大を図っております。当第3四半期連結累計期間は、第4データセンターに関して、経済環境の影響を受け、一部顧客との間のサービス利用契約締結の遅れ等による計画未達があるものの、着実に取引顧客数、提供ラック数を増加させることができ、第4四半期以降の大口顧客とのサービス利用契約締結の準備も着実に進めております。また、当第3四半期連結累計期間は、引き続きマネージドサービスやソリューションサービスにおける新サービスの開発や内製化も着実に進め、「総合ITアウトソーシング事業」の基盤を構築し、顧客企業のニーズにより幅広くよりスピーディーに対応する体制整備を行ってまいりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は5,712百万円（前年同期比15.8%増加）、営業利益609百万円（前年同期比31.2%減少）、経常利益447百万円（前年同期比38.4%減少）となり、四半期純利益は238百万円（前年同期比44.1%減少）となりました。

サービス別の状況は次の通りであります。

iDCサービスにおきましては、堅調な市場環境を背景として提供ラック数は着実に増加させることが出来たものの、期初に計画しておりました中大口案件に関しまして、経済環境の影響も受け、契約の締結が遅れ、売上高、利益とも計画値を下回る結果となりました。

この結果、iDCサービスの当第3四半期連結累計期間の売上高は4,746百万円（前年同期比20.2%増加）となりました。

マネージドサービスにおきましては、確実なラインナップの強化により売上を伸ばすとともに、サービスの内製化も順調に進み、売上面、収益面のいずれも向上いたしました。

この結果、マネージドサービスの当第3四半期連結累計期間の売上高は746百万円（前年同期比9.1%増加）となりました。

ソリューションサービスにおきましては、子会社株式会社ビットサーフにおける人材サービスの提供、子会社株式会社テラスにおけるシステム開発受託から動画配信等のプラットフォームサービスの提供等を確実に行う体制を、前期に引続き構築・強化しております。

この結果、ソリューションサービスの当第3四半期連結累計期間の売上高は219百万円（前年同期比26.5%減少）となりました。

※ 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。従いまして、当第3四半期連結累計期間の四半期連結損益計算書と前第3四半期連結累計期間の四半期連結損益計算書とでは、作成基準が異なるため前年同期比較に関する情報は参考として記載しております。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて6,033百万円増加し、22,880百万円となりました。これは、主に第4データセンター建設等にかかる有形固定資産の増加3,441百万円及び第4データセンター建設等にかかる今後の支払準備資金としての現金及び預金の増加2,589百万円によるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べて5,818百万円増加し、17,162百万円となりました。これは主に、第4データセンター建設等にかかる借入金の増加6,320百万円によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べて215百万円増加し、5,718百万円となりました。これは主に、四半期純利益による増加238百万円及び自己株式処分差額80百万円等によるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成21年7月期通期の業績予想につきましては、平成20年9月9日に公表いたしました業績予想を修正しております。詳しくは、本日公表いたしました「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）
該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

税金費用の計算

税金費用については、当第3四半期連結累計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、法人税等調整額は法人税等を含めて表示しております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

通常の販売目的で保有するたな卸資産については、従来、主として個別法による原価法を採用しておりましたが、当第1四半期連結会計期間より、「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準第9号 平成18年7月5日）が適用されたことに伴い、主として個別法による原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）により算定しております。これによる損益に与える影響はありません。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年4月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年7月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,604,123	1,014,574
売掛金	181,708	221,826
その他	690,177	226,542
貸倒引当金	△9,368	△13,347
流動資産合計	4,466,640	1,449,595
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	14,427,174	6,752,342
工具、器具及び備品(純額)	1,098,439	757,291
建設仮勘定	344,455	4,945,621
その他(純額)	85,971	59,312
有形固定資産合計	15,956,041	12,514,567
無形固定資産		
のれん	16,112	19,544
その他	274,819	128,647
無形固定資産合計	290,931	148,192
投資その他の資産		
投資有価証券	304,281	737,236
その他	1,950,593	2,039,453
貸倒引当金	△87,869	△42,237
投資その他の資産合計	2,167,005	2,734,452
固定資産合計	18,413,977	15,397,212
資産合計	22,880,618	16,846,807
負債の部		
流動負債		
未払金	427,288	498,913
短期借入金	4,089,910	5,213,410
未払法人税等	2,602	517,882
賞与引当金	80,536	47,495
その他	546,556	494,977
流動負債合計	5,146,893	6,772,678
固定負債		
長期借入金	12,015,400	4,571,530
固定負債合計	12,015,400	4,571,530
負債合計	17,162,293	11,344,208

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年4月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年7月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,717,946	2,711,696
資本剰余金	1,653,007	1,646,757
利益剰余金	1,505,643	1,347,557
自己株式	△231,065	△261,178
株主資本合計	5,645,531	5,444,833
新株予約権	72,792	57,572
少数株主持分	—	192
純資産合計	5,718,324	5,502,599
負債純資産合計	22,880,618	16,846,807

(2) 四半期連結損益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成20年8月1日 至平成21年4月30日)
売上高	5,712,921
売上原価	4,332,493
売上総利益	1,380,428
販売費及び一般管理費	770,569
営業利益	609,858
営業外収益	
受取利息	20,855
受取配当金	275
その他	2,370
営業外収益合計	23,501
営業外費用	
支払利息	163,986
持分法による投資損失	21,432
その他	223
営業外費用合計	185,641
経常利益	447,718
特別利益	
投資有価証券売却益	107,093
特別利益合計	107,093
特別損失	
固定資産除却損	8,364
事務所移転費用	13,000
貸倒引当金繰入額	13,187
投資有価証券評価損	46,477
特別損失合計	81,029
税金等調整前四半期純利益	473,782
法人税等	235,144
少数株主損失(△)	△192
四半期純利益	238,830

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

当第3四半期連結累計期間
 (自 平成20年8月1日
 至 平成21年4月30日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	473,782
減価償却費	699,996
のれん償却額	3,432
株式報酬費用	15,219
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	42,223
賞与引当金の増減額 (△は減少)	33,040
受取利息及び受取配当金	△21,130
支払利息	163,986
持分法による投資損益 (△は益)	21,432
投資有価証券売却損益 (△は益)	△107,093
固定資産除却損	8,364
移転費用	13,000
投資有価証券評価損益 (△は益)	46,477
売上債権の増減額 (△は増加)	40,117
未収消費税等の増減額 (△は増加)	△393,355
未払金の増減額 (△は減少)	△79,192
その他	74,617
小計	1,034,918
利息及び配当金の受取額	11,637
利息の支払額	△164,206
移転費用の支払額	△13,000
法人税等の支払額	△810,045
営業活動によるキャッシュ・フロー	59,303
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△5,987,515
有形固定資産の売却による収入	1,838,534
無形固定資産の取得による支出	△139,775
投資有価証券の取得による支出	△31,900
投資有価証券の売却による収入	504,038
貸付金の回収による収入	12,223
差入保証金の回収による収入	65,289
その他	△12,889
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,751,993

(単位：千円)

当第3 四半期連結累計期間
(自 平成20年8月1日
至 平成21年4月30日)

財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入れによる収入	12,600,000
短期借入金の返済による支出	△14,820,000
長期借入れによる収入	9,200,000
長期借入金の返済による支出	△659,630
株式の発行による収入	12,500
自己株式の処分による収入	24,000
自己株式の取得による支出	△74,632
財務活動によるキャッシュ・フロー	6,282,237
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	2,589,548
現金及び現金同等物の期首残高	1,014,574
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,604,123

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

（4）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（5）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

資本効率の向上を通じ株主の皆様への利益還元を図るとともに、将来の新株予約権（ストックオプション）の権利行使に備える等、経営環境の変化に対応した資本政策の実行を可能とするため、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条第1項の規定に基づき、平成20年8月4日開催の取締役会において自己株式を取得することを決議し、次のとおり実施いたしました。

- | | |
|------------|------------------------|
| 1. 取得株式の種類 | 当社普通株式 |
| 2. 取得株式の総数 | 807株 |
| 3. 取得価額の総額 | 74,632千円 |
| 4. 取得期間 | 平成20年8月5日から平成20年9月2日まで |
| 5. 取得方法 | 市場買付 |

「参考資料」

前年同四半期に係る財務諸表等

(1) (要約) 四半期連結損益計算書

前第3四半期連結累計期間(平成19年8月1日～平成20年4月30日)

科目	前年同四半期 (平成20年7月期 第3四半期)
	金額(千円)
I 売上高	4,931,898
II 売上原価	3,362,648
売上総利益	1,569,250
III 販売費及び一般管理費	683,465
営業利益	885,784
IV 営業外収益	13,567
V 営業外費用	172,004
経常利益	727,348
VI 特別利益	51,190
税金等調整前四半期純利益	778,538
税金費用	362,578
少数株主損失	11,614
四半期純利益	427,574